



参加  
無料

もっと知ろう 志摩のこと⑤

# 志摩半島における 海の祭祀

志摩市の海女漁が盛んな地域では、古くから海難者や魚類の供養、航海安全や豊漁を祈るために、海中に经文を書写した石を沈下させる「石経（いしきょう）」という習わしがあります。熊野灘沿岸をはじめ志摩市の事例から、先人が残したメッセージについてお話しします。

7/29  
(土)

場所／志摩文化会館 志摩町和具535番地

時間／13:30～15:30 (開場13:00)

講師／小野寺 佑紀 (おのでら ゆうき)



志摩市PRキャラクター「あおさ〜」

### 講師のご紹介

神奈川大学日本常民文化研究所特別研究員  
博士 小野寺 佑紀

神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究所博士後期課程修了。  
博士（歴史民俗資料学）各地の漁村の生業や民間信仰を研究。  
専門は民俗学（仏教民俗・漁業習俗）

### 志摩市における海の祭祀とは…

志摩市には甲賀・志島・波切・和具などの漁村に石経の習俗がみられ、現在も豊漁祈願や海者・魚類供養の習わしとして伝承されています。その由来や歴史的背景など本公演を通してお伝えします。



★参加ご希望の方は電話又はFAXにて事前にお申込みください

申込み期間／～7月15日 申込み先／志摩の国・案内人 瀧(たき)  
TEL・FAX 0599-72-5511 携帯電話 090-3466-7512



志摩市PRキャラクター「しまこさん」

- 「志摩の国・案内人」は志摩市ボランティアガイドを募集しています。
- 「志摩市観光に関するボランティアガイド等の活動」は志摩市との協働事業として実施しています。